

問題【社会】

問 次の質問に答えましょう。

- (1) 1159年、京都で起こった平治の乱で源義朝を破って勢力を広げたのはだれ？
- (2) (1)の人物が行った貿易は？
- (3) 1185年、源義経が平家を滅ぼした戦いは？
- (4) 1185年、源頼朝が国ごとに置いたものは？
- (5) 1185年、源頼朝が荘園、公領ごとに置いたものは？
- (6) 1192年、源頼朝が任命されたのはなに？
- (7) この頃、将軍に忠誠を誓った武士を何と言う？
- (8) 将軍が、武士に対して以前から所有していた土地を保護したり、新しい領地を与えたりしたことを何と言う？
- (9) (8)に対して、戦いが起こったときには、武士が命をかけて軍役を果たすことを何と言う？

豆知識 雑学コラム

「いい国つくろう!？」

さて、鎌倉時代の問題です。日本の政治が大きく変わった時代ですね。思い出してみましょう。平安時代まで天皇中心の国でしたね。ところが平安時代の末になると武士が力をつけてきます。平清盛は、武士として初めて太政大臣になりました。そうして皆さんご存じの武士の時代がやってくるわけです。

では問題！「鎌倉時代はいつから始まったでしょうか？」。実はこの問題、世代によって答えが変わるかもしれません。昔は、源頼朝が征夷大將軍になった1192年を鎌倉幕府のスタートにしていました。でも、その前の1185年に、源頼朝は国ごとに守護を、荘園や公領ごとに地頭を置いています。これは各地を支配したことになりますから、最近では1185年を鎌倉幕府のスタートとしています。覚え方は、「いい箱つくろう、鎌倉幕府！」。でも試しに、お家の方に「いい国つくろう？」と聞いてみてください。かなりの高確率で「鎌倉幕府！」と返ってきますよ。

また、主に武士である征夷大將軍が政治を行っている時に「幕府」と呼んでいます。では問題！幕府を順番に言ってみましょう。正解は、鎌倉幕府、室町幕府、江戸幕府です。

この頃の将軍と武士は、御恩と奉公という主従関係を結びました。将軍は、御家人の持つ土地を守ったり、新しく与えたりしました。御恩をもらった武士は、何かあったら「いざ、鎌倉！」と駆け付け、将軍のために戦うことを誓います。

【解答】

- (1) 平清盛 (2) 日宋貿易 (3) 壇ノ浦の戦い (4) 守護 (5) 地頭 (6) 征夷大將軍 (7) 御家人 (8) 御恩 (9) 奉公